

レジメン名

Phesgo(Trastuzumab/Pertuzumab
皮下注製剤)+wPTX

出典

フェスゴ適正使用ガイド
FeDeriCa trial. Lancet Oncol. 2021.

実施部署区分

☐入院 ☐外来 ☐処置

対象疾患

乳癌

☐進行・再発
☒補助療法(術前・術後)
☐
☐

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

WBC	2,000/mm ³ 未満	PLT	10万/mm ³ 未満
ANC	1,000/mm ³ 未満	Hb	8.0g/dL未満
その他	LVEFが50%未満に低下した場合または前回比10%の低下		

1クール期間	Phesgo: 21日
	PTX:7日

(次のクールまでの標準期間)

総クール数	Phesgo: 合計1年間 [※]
	PTX: 12クール

※PTX12クール終了後は
フェスゴのみを3週間毎、
初回から合計1年間投与

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
パクリタキセル:①～⑫クール				
パクリタキセル	80mg/m ²	輸液250mL	60分	day1
フェスゴ:①クール				
フェスゴ配合皮下注IN	15ml	皮下注	8分以上	day1(初回)
フェスゴ:②クール目以降(パクリタキセル⑫クール終了後はフェスゴのみを3週毎に以下の投与量で、初回から合わせて計1年間実施)				
フェスゴ配合皮下注MA	10ml	皮下注	5分以上	day1(2回目以降)

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation ン、溶解液まで含む)
1クール目 フェスゴ初回 フェスゴ+パクリタキセル投与日 ①フェスゴ配合皮下注IN 15ml (8分以上かけて大腿部に皮下投与) ②生食50mL(ルート確保用)(30分経過観察) ③ファモチジン20mg+デキサート6.6mg+ボラミン2mg+生食100mL(30分) ④パクリタキセル80mg/m ² +輸液250mL (60分) DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与 ⑤生食50mL(全開)
2クール目以降 パクリタキセルのみ投与日 ①ファモチジン20mg+デキサート6.6mg+ボラミン2mg+生食100mL(30分) ②パクリタキセル80mg/m ² +輸液250mL (60分) DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与 ③生食50mL(全開)
フェスゴ+パクリタキセル投与日 ①フェスゴ配合皮下注MA 10ml (5分以上かけて大腿部に皮下投与) ②生食50mL(ルート確保用)(15分経過観察) ③ファモチジン20mg+デキサート6.6mg+ボラミン2mg+生食100mL(30分) ④パクリタキセル80mg/m ² +輸液250mL (60分) DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与 ⑤生食50mL(全開)
パクリタキセル⑫クール終了後 ①フェスゴ配合皮下注MA 10ml (5分以上かけて大腿部に皮下投与、投与後15分経過観察)
★フェスゴは交互に大腿部に投与